



防災についての基礎知識(主として地震対策)

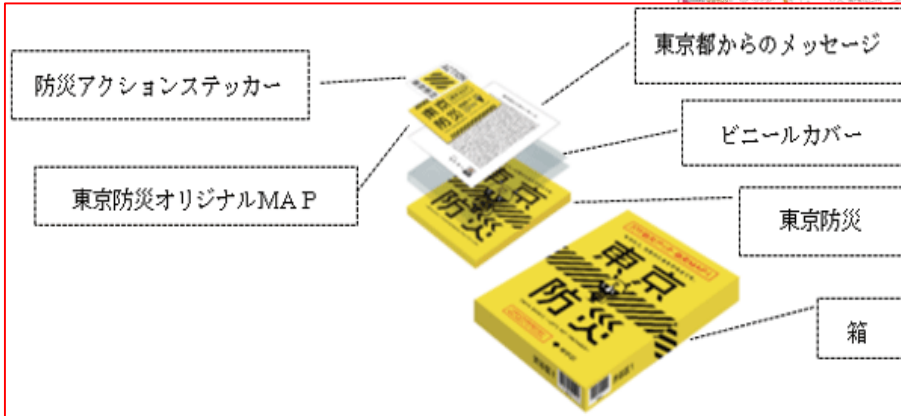
つくし野3丁目 自主防災隊

毎年9月は「防災月間」です。皆さん、地震対策は万全ですか？

東京都は近々全家庭に「東京防災」(300ページの本)を配布します。昨年「防災マップ」を全家庭に配布しました(回覧版添付で)。

町田市は

大事なマニュアルです。
お持ちですか？



この度、つくし野3丁目もやっと自主防災隊が発足し、継続的な防災対策に取り組むこととなりました。

そして、今年11月15日(日)には、つくし野小学校で「4自治会合同の防災訓練」が予定されております。

皆さんも、ぜひ参加してください。

(1) 地震に備えて、各家庭・班での準備事項

考え方の基本は「自助」(各家庭で)と「公助」(地域で助け合う)です。詳しくは上記「東京防災」「(町田市南地区)防災マップ」をご覧ください。

◆ 自分・家族で準備、守る(自助)

平常時：備蓄品(飲食、生活用品等)、非常持ち出し品の準備。家や家具の補強、家族の中で地震発生時の避難行動を決めておく

地震発生時：（特に震度5以上では） 自分の身を守る
 さらに：家族の安否確認、伝言ダイヤルやSNS等で
 安否を知らせる



◆ **自治会班、防災隊、市・消防と連携する(公助)**

平常時：市や自治会で非常時飲食・避難救済器具の備蓄、防災訓練、安否確認
 訓練の実施、防災マップ・防災計画の作成等

発生時：（公よりも私、自分や家族を優先し）（自宅の被害・倒壊発火状況確認）



一段落後：自治会班単位（隣近所）で安否確認、
 消防・防災隊を中心に救済者の救助を行う

防災隊は避難誘導班、消火班、救出救護班、
 給食給水班、情報広報班が現場対応を支援します。

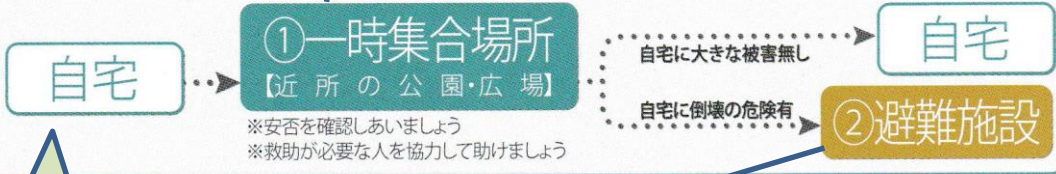
(2) 3丁目としての具体的避難行動

【町田防災マップの裏面より】

セントラルパーク（避難場所）です
 【つくし野応急給水施設】にもなります

家で地震に遭ったとき

避難をする前に、まず**家の安全確認・家族の安否確認・隣近所の安否確認**をしましょう。
 避難の際は、①**一時集合場所**（近所の公園や広場）、②**避難施設**、と段階を踏みますが、②**避難施設**まで行くのは、住家に倒壊の危険があつて帰れない人です。自宅に戻れる方は、避難施設で生活することはありません。（避難施設は、自宅に住むことができなくなった方のための施設です。）
 自宅へ戻れる方は、①**一時集合場所**で安否を確認しあつた後、ご近所同士で連絡を取り合いながら自宅に戻り、報道等の情報を得て落ち着いて行動してください。



倒壊火災の恐れがなければ、自宅に戻る

東エリア：つくし野小学校
 西エリア：つくし野中学校
 どちらを選ぶかは住民判断。線引き法を検討中

つくし野3丁目 地震発生時の行動の流れ

【震度5以上、歩くことが難しいような地震の場合】



地震発生

まずは自分の身を守る

- ◆机の下にもぐる（又はクッション布団等で頭を守る）揺れが収まるまで出ない
- ◆倒れそうな棚・家具・ガラスからはすぐ離れる
- ◆コンロの火消しより、身の安全が優先。消せる状態になったら消す

2~5分

揺れがおさまったら

- ◆火がついていたらすぐに消す（初期消火）、消えねば近所に助けを求める
- ◆家の中の安全確認。ガラス飛散を避けてスリッパ等を履く
- ◆玄関や部屋のドアを開け出口を確保する。安否プレート（後日配布）をかける

5~30分

隣近所の安否確認

- ◆班リーダー（前期班長）が班内の「その時家にいる人の安否」を確認するプレートのかかっている家は、リーダーが訪問して確認する
- ◆リーダー宅の前が報告場所となる（一時集合場所）
- ◆救助が必要な人を確認し、防災隊やCP対策本部へ速やかに連絡する

30分~3H

セントラルパーク(CP)が3丁目対策本部(避難場所)となる

- ◆倒壊火災の危険がある場合や、避難指示が出た場合は、家を離れCPに避難
非常持ち出し袋、ヘルメット又は頭巾、厚底靴、軍手で、いる家族全員で
- ◆自宅に戻れる人は、自宅に戻る
- ◆自宅に戻れない人は、避難施設（つくし野小、又はつくし野中）へ移動
- ◆自宅備蓄の水が無くなった時は、CPにて給水が受けられる

~メドがつくまで

つくし野小 又はつくし野中で避難施設生活に入る

- ◆避難者登録を行い、市側や自治会・防災隊の運営指示に従う。
- ◆つく小/つく中の備蓄食料や生活用品は避難者優先（自宅の人は極力自家備蓄を使うこと。備蓄が尽きスーパー再開もまだの場合は配給受けられる）

その他

- ◆怪我をした場合の「災害拠点連携病院」は「町田慶泉病院」です。
- ◆町田市防災行政無線フリーダイヤル：0800-8000-5181
- ◆家族相互の安否確認：NTT災害伝言ダイヤル「171」（震度6以上）